

# 市長の学歴差別発言は市長の資格に係る重大問題

6月定例議会における市長の不適切発言（高卒者差別発言）をめぐる動きが全国的に注目されています。こうしたなか、市長は19日に臨時議会を招集し、自らの給料の全額をこの7月から11月までの5か月間、減額する条例と関連する補正予算を提案し、可決を目指しています。

報道などによれば、今回の提案の理由として市長は、「私の不適切発言により、多くの皆さんに多大な迷惑と心痛をかけたことに対して、お詫びするとともに、市政に対する信頼を損ねた責任を重くとらえ、自らを戒めるため」とのべています。

市長の給料月額が96万9200円ですが、市長は少子化対策の効果が見えるまで15%減額するとして、現在82万3820円の給料としています。5か月分の全額減額となると、総額は411万9100円となりますが、このなかには6月のボーナス相当分（約168万円）も含まれるとしています。

臨時議会では、市長が提案理由を述べた後、橋本洋

一、滝沢一成、本城文夫、丸山章、上野公悦、宮越馨、宮崎朋子の7議員が総括質疑で登壇し、今回の提案に至る経過や理由などについてたずねます。

市長はこれまで、「直江津の町に商店街はない」とか「（市内の）私立高校はレベルが低い」などの失言を繰り返してきました。今回の失言は市長の資格なしと言える重大問題です。これまで以上に多くの市民が怒り、絶対許せないとしています。また、全国的にもニュースになり、注目されています。

日本共産党議員団は総括質疑や委員会審査で、「なぜ市長辞職を選択しないのか」など厳しく追及します。



## 民商総会で橋爪市議が連帯挨拶

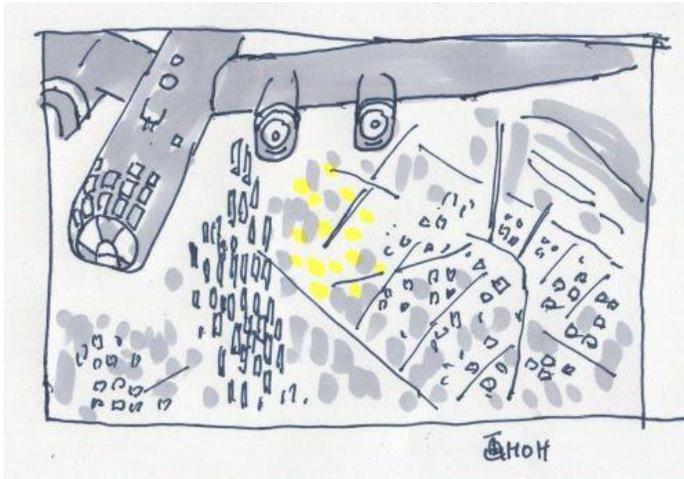
消費税廃止、インボイス制度反対などで頑張っている上越民主商工会総会が7日、市内で開催されました。

総会には日本共産党上越市議団の橋爪市議が久しぶりに参加し、同市議が会員時代の税金闘争のことや商工新聞でたびたび登場してきた上協博之神戸学院大学教授の自民党の裏金作り追及のことなどにふれながら、「地道な粘り強い活動は必ず実る」とのべ、連帯を表明しました。

## 平和展、今回のテーマは空襲

市主催の平和展がはじまっています。同平和展は市の非核平和友好都市宣言にもとづき、多くの市民の皆さんが平和について考える機会の一つとして開催するものです。

今回の平和展のテーマは空襲。1945年5月5日の直江津空襲や長岡市空襲などの貴重な資料が展示されています。アメリカ軍は日本の都市への空襲について詳しいデータを作っていることも明らかにされています。同展は8月16日まで。



## 橋爪市議が「小さな作品展」開催へ

日頃からイラストを描き、最近ではコウノトリの記録写真でも話題となっている橋爪市議が初めての作品展を開催します。

作品展では、イラスト、写真だけでなく、30年近く書いているエッセイ集も並びます。入場無料です。ぜひ、お出かけください。

**開催日：7月27日（土）10時から17時**  
**7月28日（日）10時から16時**

**会場：パティオ上越2階（ギャラリースペース）**

パティオ上越の住所：上越市大字富岡539-2  
会場は中央エスカレーターで2階に上がって左側

※作品展運営ボランティア募集中です。ご協力いただける方は橋爪市議（090-5392-1961）にご連絡を。



## 日本共産党上越市議員団ニュース

No.836 2024年7月14日

連 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)  
絡 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)  
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))  
ホームページ <https://jcpjoetsugiindan.webnode.jp/>